国際交流員コラム 木津川市の皆さんへ

トーマスのJAPAN見聞録

vol.8

Japan's "just right" spring is slowly getting hotter and hotter. Back in February, a friend of mine told me that Hong Kongers often go to Japan in the summer to escape the unbearable heat and humidity, because it's cooler than in Hong Kong. Considering I always feel like I'm being boiled alive during Japan's summer this was a rather strange thing to hear!

I read Japanese manga, watch movies and television fairly often. I think this is fairly normal among my Japanese-speaking friends. However, Japanese people are often very surprised to hear this. Is it really so strange that I do things which are perfectly normal for Japanese people? I often wonder what exactly people think I do with my time. Of course, from time to time I do miss the television shows and news that I grew up with. But, since now I live in Japan, isn't it obvious that I would watch Japanese television and read Japanese books. Occasionally it seems that some people think that "non-Japanese people must be different from us" no matter what.

One of my friends once suggested "I think Japan is used to non-Japanese people, but they haven't realized that non-Japanese people also get used to Japan". I think there is a certain amount of truth to this. Many non-Japanese people live in Japan for long periods. People like this are not just short-term tourists. I live here, I eat the food and I watch the television. I even have a Japanese pension. When I walk into a store. I expect the same greeting any Japanese person would get. If I don't understand, let's work something out, but if I am never treated like a normal person, I will never be able to become one. If you travelled to, say, Italy, how would you feel if you were always greeted in Japanese, and people were hesitant to serve you food you might not like? If people always acted amazed when you ate the local food, or stared at you in shock when you spoke even a few words of the Italian, how would you feel? Sometimes living in Japan feels like this.

I realize that this is a well-intentioned effort to help, not deliberate malice. However, assuming that all people who don't appear to be Japanese have to be treated a different way is very alienating. Rather than think of some "special way" to handle non-Japanese people, is it not much better just to start out exactly how you would with anyone else? I think the problem is simply that without the experience of living as a minority there isn't really any way to notice this. For this reason I ask is that people consider this perspective.

マス・アーノット プロフィール



23歳、イギリス出身、1年間神 戸大学に留学経験あり、 バーミンガム大学物理学部卒。 好きなもの:大阪、ケーキ、鍋 料理、スラムダンク 趣味:買い物、テニス 嫌いなもの:日本の夏

今は、ちょうど過ごしやすい春の気候ですが、これからだんだ ん暑くなってきますね。今年の2月、香港人の友だちが「香港人は、 香港の夏の蒸し暑さがすごくきついので、比較的涼しい日本に行 く人が多い」と言っていました。日本の夏の蒸し暑さに、ずっと 茹でられ続けているように感じる僕にとって、これはおかしくて たまらなかったです。

僕は日本に来てから、だいたい日本のテレビや映画を観たり、 雑誌や本や漫画を日本語で読んだりしています。日本語ができる 外国人の友だちの間では普通のことです。しかし、日本人の知り 合いや友だちに言うと、相手にビックリされることが多いです。 僕が普通の日本人とほぼ同じような生活をしていることが、そん なに不思議なのでしょうか。こういうことがあると、逆に「僕は 一体どんな生活をしていると思われているんだろう」と思います。 確かに、子どもの時からずっと観ていたイギリスのテレビドラ マなどがちょっと恋しくなりますが、僕は今日本に住んでいるか ら、日本のテレビや本を観たり読んだりするのが当たり前だと 思っています。「外国人だから日本人と違うはず」と思っている 人もいるようですが、それは違うと思います。

ある友だちが「日本人は外国人に慣れているけど、逆に外国人 も日本に慣れるということには気づいていない」という意見を 言っていましたが、これがかなり真実を言い当てているように思 います。長期間日本に住んでいる、または永住する外国人がます ます増えている中、外国人=短期観光客ではなくなってきていま す。僕の場合も日本に住んでいるから、日本料理を食べて、日本 のテレビを観ていますし、日本の年金制度にも入っているんです

僕は、たとえば店に入るとき、「ハロー!」でなく、「いらっしゃ いませ!」と挨拶されることを期待しています。もし、日本語が 分からない人だった場合、後で挨拶しなおせばいいわけで、初め て来日した人にも、普通の日本の挨拶をしてあげないと、慣れる ことなく、いつまでたっても来日したばかりの人のままになって しまします。仮に、あなたが例えば、イタリアに長期滞在のため に訪問されたとして、現地で、常に日本語で挨拶され、レストラ ンの人は「日本人は多分食べられないから、イタリア料理を作ら ない方がいいかな」と考えたらどうでしょう。スパゲッティを食 べると驚かれ、片言のイタリア語を少し話しただけで、相手が ショックを受けて見つめられたりしたらいかがでしょう。私たち のように日本人に見えない人にとって、日本での生活は、ときど きこれに近い感じのときがあります。

もちろん意地悪をするつもりとは全く思いませんし、逆に、で きるだけ優しく接するつもりなのだと思います。しかし、「日本 人に見えない人は特別な扱いが必要」という考えは、相手に精神 的な疎外感を与えてしまうと思います。「彼は外国人だからどう しよう」と考えるより、「とりあえず普通の日本人と同じように 接してみよう」と考えてもらえればいいと思います。この問題は、 実際に少数派としての生活を経験してみないとわかりにくいこと だと思いますが、これを読んで、少数派の思いを知っていただけ ればと思います。